

# Beyond Cinema

—無声映画の名作と室内楽のマリアージュ



L'HOMME  
QUI  
RIT



パウル・レニ監督作品

『笑う男』

(1928年)

10月28日(月)

開場 18:30 / 開演 19:00

レクザムホール 小ホール  
(香川県県民ホール)

指揮：ガブリエル・ティボドー  
演奏：フランス八重奏団  
ピアノ：デヴィッド・ガバール

L'OCTUOR  
DE  
FRANCE



全席指定

一般  
料金 5,000円  
発売開始 7月27日(土)

県民ホール友の会会員  
料金 4,700円  
発売開始 7月20日(土)

チケットの  
お申し込み  
お問い合わせ

県民ホールサービスセンター(10:00-18:00)  
087-823-5023 / 〒760-0030 香川県高松市玉藻町9-10  
\*12歳未満の方の入場はお断りいたします。

主催 フランス八重奏団による「笑う男」シネ・コンサート香川実行委員会

共催 香川県県民ホール 指定管理者穴吹エンタープライズ(株)

後援



在日フランス大使館 /  
アンスティチュ・フランセ日本



公益財団法人日仏会館

助成



笹川日仏財団

協賛



全日本空輸株式会社

協力団体：バリクラブ、ルネッサンスフランセーズ日本代表部、フランスクラブ、カワイイファクトリー(株)、株式会社クリップTMS クリエイティブ、株式会社 TETE Branding、フルスコアインターナショナル/ヴィガーK2株式会社  
協力個人：河瀬直美(映画監督)、コンノジュンコ(ファッションデザイナー)

# Beyond Cinema ——無声映画の名作と室内楽のマリアージュ『笑う男 (1928年)』

無声映画『笑う男』は長く「幻の名作」と言われていましたが、シネマテーク・フランセーズ、ポローニャ市立シネマテーク、イタリアシネマテーク財団の協力により、当時カンヌ国際映画祭監督週間のディレクターを努めていたビエール・アンリ・ドロワの提唱により1997年に70年ぶりに復元されました。数多くの無声映画用伴奏音楽を作曲しているティボドーが『笑う男』のエスプリのみならず、フランス八重奏団の音質までも研究して作曲した音楽は、これ以上ないほどの一体感で映像に寄り添い、フランス八重奏団の素晴らしい演奏によって映画の緊迫感と臨場感をたっぷり楽しむことができます。

無声映画と生演奏のマリアージュが、映画をさらなる感動の境地へと誘います！

クラリネット奏者ジャン・ルイ・サジョにより1979年に設立されました。18世紀から現代におよぶ膨大な楽曲のレパートリーをもち、世界各地で演奏を行なっています。また無声映画の再興を目的に、同楽団のために特別に作曲された曲をカンヌ映画祭、ポローニャ映画祭で演奏、高く評価され各国の映画祭に招聘されています。パリ市主催庭園コンサートを20年以上担当。東京都出身の長沼由里子が第一ヴァイオリンを努めています。

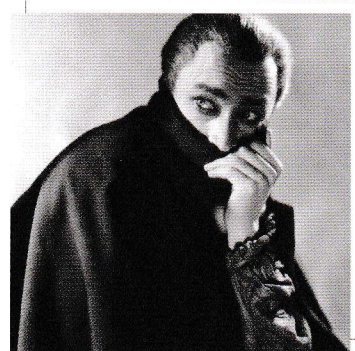


ポローニャ映画祭で演奏、高く評価され各国の映画祭に招聘されています。パリ市主催庭園コンサートを20年以上担当。東京都出身の長沼由里子が第一ヴァイオリンを努めています。

## フランス八重奏団

## 映画『笑う男』

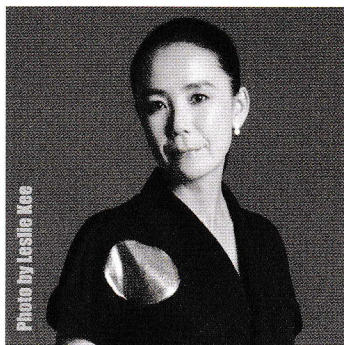
ドイツ表現派映画監督のバウル・レニがアメリカに渡り、1928年に制作した無声映画。原作はヴィクトル・ユゴーの同名長編小説です。ユゴーは「私はこの作品より優れた小説を書いたことがない」とコメントを遺しています。17世紀イギリスを舞台に、常に作り笑いを浮かべる顔にされてしまった貴族の息子の波瀾万丈の半生が描かれます。



17世紀イギリスを舞台に、常に作り笑いを浮かべる顔にされてしまった貴族の息子の波瀾万丈の半生が描かれます。

製作：カール・レムリ（ユニバーサル）／原作：ヴィクトル・ユゴー／監督：バウル・レニ／出演：コンラート・ファイト、メアリー・フィルピン、オルガ・バクラノヴァほか／1928年／アメリカ映画／サイレント・日本語字幕／115分

## 推薦の言葉



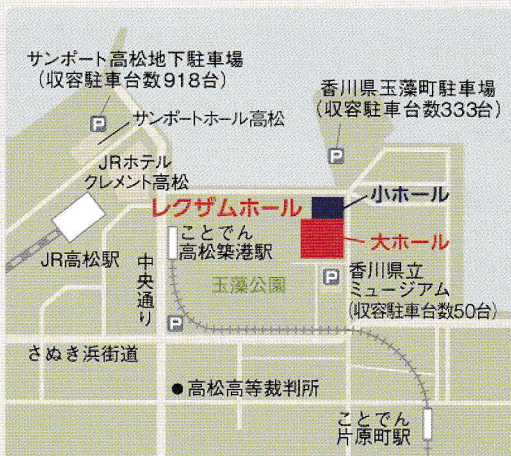
97年のカンヌ国際映画祭で『萌の朱雀』をととても気に入ってくれたビエール・アンリ・ドロワさん。カメラドールを受賞した夜に彼は私に、この喜びは今夜だけにしなさい。と言った。それは、受賞の上にあぐらをかくことなく、常にハングリーで新しい作品を創り続けなさいというメッセージ。もう20年以上前のことであるが、私は今でもその言葉を胸に、創作活動を続けている。

今年、彼が愛してやまない映画『笑う男』が日本でシネコンサートとして、上映されると聞いた。

1927年に制作されたこの映画が、こうして今の時代に、しかも異国の地で上映される。芸術は海を越える。それはけっして色褪せることがない。

映画『笑う男』が日本で素敵な出逢いに恵まれますように。そして、次の世代へ繋がってゆくことを願います。

河瀬直美（映画監督）



バウル・レニ監督作品

## 『笑う男』 (1928年)

日程 10月28日(月) 開場 18:30 / 開演 19:00  
会場 レクサムホール 小ホール (香川県県民ホール)  
〒760-0030 香川県高松市玉藻町 9-10

■インターネット予約  
(席指定可・24時間受付)  
<http://kenminhall.com/ticket/>

■プレイガイド  
\*発売開始時間は店舗により異なります。  
デュークショップ高松店 087-821-2345  
香川県庁生協 087-832-3822  
高松市役所生協 087-839-2043  
ミヨシ楽器店(丸亀) 0877-25-1234  
三豊市文化会館マリンウェーブ 0875-56-5111  
ミュージックセンターオオサカヤ観音寺本店 0875-25-2201  
観音寺市民会館 0875-23-7600

ビヨンド・シネマウェブサイト：  
[www.beyondcinema.com](http://www.beyondcinema.com)

お問い合わせ：  
株式会社藤原プロデュース  
TEL / FAX : 043-301-5355  
<http://fujiwaraproduce.com>  
[info@fujiwaraproduce.com](mailto:info@fujiwaraproduce.com)

**Kunikazu  
FUJIWARA  
PRODUCE**